

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

常緑キリンソウを活用した灌水設備不要の屋上緑化システム「みずいらず」の開発及び販売

灌水設備が不要で、冬季にも常緑性を保つトレー式屋上緑化システムの新商品「みずいらず」を製造・販売する。

連携体

農林漁業者

アワジエコグリーン（農業）

培養土、育苗、種苗等の技術知識を活かし、休耕田を有効活用して、常緑キリンソウの適正かつ効率的な育苗を行う。

中小企業者

ブルー・ジー・プロ(株)（その他の小売業）

屋上緑化市場での企画・提案・販売力等を活かし、常緑キリンソウを用いた新商品「みずいらず」の開発製造・販売を行う。

連携参加者

ユアサ商事(株)(各種商品卸売業)、(株)フジタ(農業)、(有)伴藤産業(その他の製造業)、(株)坂口緑地建設(技術サービス業)

新商品「みずいらず」の元苗の供給・培養土の生産・屋上緑化の施工技術等各方面から生産・販売を支援する。

サポート機関等

(財)神戸市産業振興財団、(財)ひょうご産業活性化センター、地域活性化支援事務局

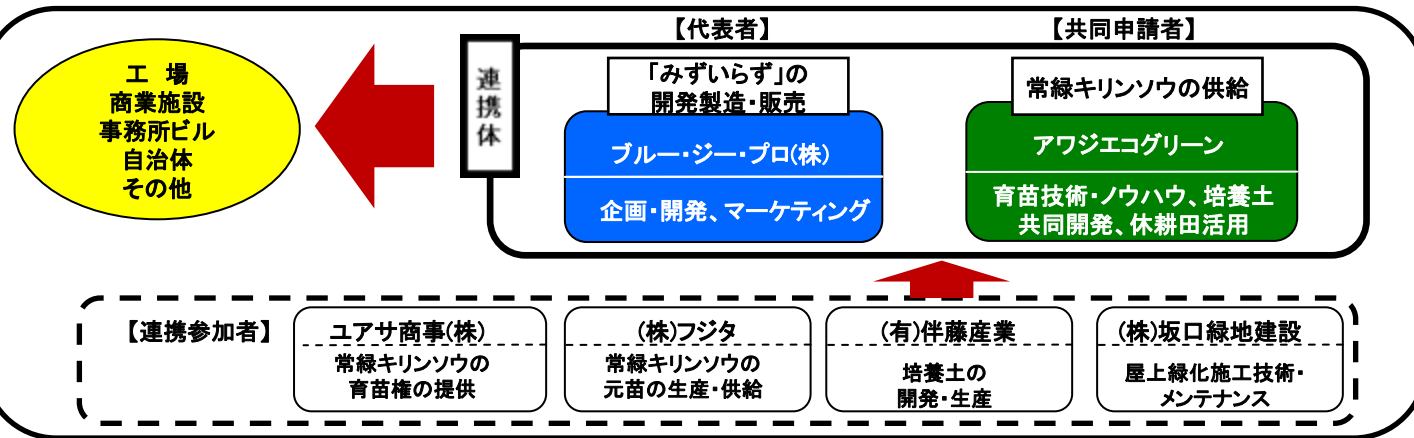
連携の経緯

ブルー・ジー・プロ(株)は、植栽にセダム(ベンケイソウ科に属する多肉植物で耐乾性に強い)を使ったトレー式屋上緑化システムの生産・販売・メンテナンスを行う中で、納入先から要望の多かったよりメンテナンスの手間がかからない商品の開発を計画。以前から取引があり、育苗技術・育苗ノウハウをもっているアワジエコグリーンと常緑性・灌水設備不要といった他社にない差別化した商品を開発することで連携することになった。

連携に当たっての課題や工夫等

灌水設備不要の屋上緑化システム「みずいらず」は、CO2吸収量が多く、ヒートアイランド抑制・地球温暖化防止に効果のある環境耐性に優れた常緑キリンソウを採用し、年間を通じ常緑性・灌水設備不要・メンテナンスの容易さといった顧客ニーズを満たす商品である。

地球温暖化の加速と都市のヒートアイランド化を背景に、国や各地方自治体の緑化条例や緑化促進の誘導推進策が整備強化される中、「みずいらず」の市場性は大いに期待できる。



連携による効果

農林漁業者

5年後の売上高1,300万円、休耕田50aの解消

休耕田の有効利用と地域の活性化に貢献でき、高い収益性が期待される。

中小企業者

5年後の売上高1億7,000万円、地球温暖化の抑制に貢献

常緑性、灌水設備不要の特徴で販売を拡大し、地球温暖化抑制に貢献する。

代表企業等の連絡先

企業等名：ブルー・ジー・プロ株式会社
TEL：078-805-2515
E-mail：info@bgpro.jp

所在地：神戸市灘区六甲町3-3-3神戸発明会館3F
FAX：078-805-2516
ホームページ：http://www.bgpro.jp/